

女性活躍の推進に関する課題解消に向けた取り組み

指導教員	金城大学	助教	齊藤実祥	准教授	平子紘平
	金沢大学	教授	寒河江雅彦		
参加学生	金沢大学				
	大学院	小竹由夏			

女性活躍の推進に関する課題解消に向けた取り組み

齊藤実祥※¹ 平子紘平※¹
寒河江雅彦※² 小竹由夏※³

※¹ 金城大学総合経済学部
※² 金沢大学融合研究域
※³ 金沢大学大学院人間社会環境研究科

令和7年度実施

①活動の目的

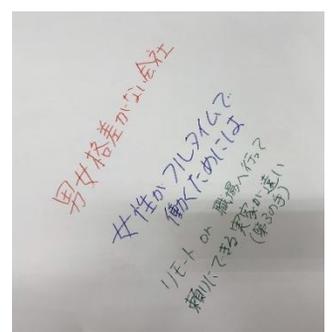
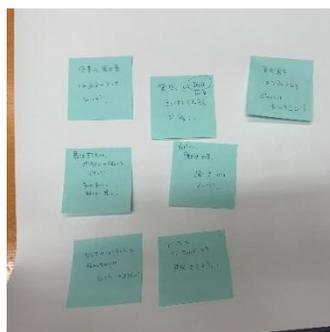
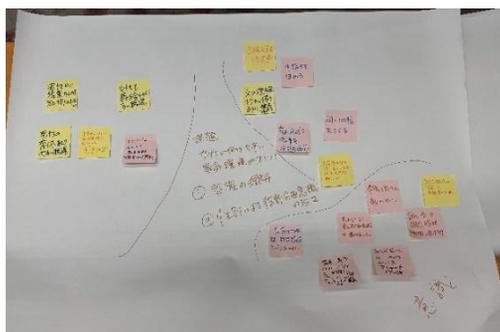
齊藤他(2023,24)の2つの実態調査と分析で、白山市在住の女性の社会参画課題①家事・育児役割の女性への偏り、②労働時間と労働形態の柔軟性の低さ、③女性が活躍する就労環境の未整備を明らかにした。今年度は、市民への啓蒙活動と交流機会の構築を目的に、講演会とワークショップを実施する。また、女性活躍を推進するにあたっての白山市の特徴をフレームワーク①強み：優れている点、②弱み：改善が必要な点、③機会：外部環境にある取り組むべき点、④脅威：国や自治体全体で取り組む障害としてまとめ、政策実現に向けて実効性のある提案をする。

②活動内容

2025年11月29日(土)に白山市民交流センターにて「はくさん 女性のワーク&ライフバランス フォーラム」を開催した。講演会とワークショップの2部構成にて実施し、参加人数は15名だった。講演会では齊藤実祥氏(金城大学総合経済学部)による「地方都市における女性のリアルライフ」と、松島知佳氏(株式会社Asian Bridge)による「地域でわたしらしく働くを考える」が講演された。ワークショップでは「話そう！考えよう！はたらく・かてい・ちいき」というテーマで、参加者らが女性の家庭・仕事・子育ての中で抱える課題に対する解決策や改善策についてグループ形式にて話し合い、グループごとに発表した。参加者からは石川県の地域特性、直近の男女共同参画への意識変化や企業内役割分担の柔軟性など多彩な視点からの意見が挙げられ、盛り上がりを見せた会となった。



(下図：ワークショップにおいて各グループから出たアイデアメモ)



③活動成果・今後の展望

フォーラムの参加者からは好評の声が挙がり、本活動は地方都市に住む女性の労働・家事・育児の実態や、地域で自分らしく働く女性のロールモデルについて市民に興味を持ってもらう機会として貢献できた。今後の活動では、白山市における女性活躍推進での課題やその解決策を地域に広くフィードバック・啓蒙活動することを継続する。また、女性活躍推進や地域全体のWell-being向上を目指し、その実現に向けて学生目線ならではの実効性のある政策提言を行う。

1. 活動の要約

2024年度までの事業活動では、政府統計資料や市民・企業向けアンケート結果の分析から、白山市の女性が労働・家事・育児において抱える課題を明らかにしてきた。そこで、今年度はこれらの分析結果や地域で働く女性のロールモデルについての市民への情報提供に主軸を移し、市民向けフォーラム(講演会及びワークショップ)を実施した。フォーラムの参加者からは、今後も講演会等の継続実施を希望する声が挙がり、本活動の継続は女性活躍の更なる推進の一助となることが期待される。

2. 活動の目的

齊藤他(2023, 24)の2つの実態調査と分析で、白山市在住の女性の社会参画課題①家事・育児役割の女性への偏り、②労働時間と労働形態の柔軟性の低さ、③女性が活躍する就労環境の未整備を明らかにした。今年度は、市民への啓蒙活動と交流機会の構築を目的に、講演会とワークショップを実施する。また、女性活躍を推進するにあたっての白山市の特徴をSWOT分析のフレームワーク①強み:優れている点、②弱み:改善が必要な点、③機会:外部環境にある取り組むべき点、④脅威:国や自治体全体で取り組む障害としてまとめ、政策実現に向けて実効性のある提案をする。

3. 活動の内容

2025年11月29日(土)に白山市民交流センターにて「はくさん 女性のワーク&ライフバランスフォーラム」を開催した。講演会とワークショップの2部構成にて実施し、参加人数は15名だった。講演会では齊藤による「地方都市における女性のリアルライフ」と、松島知佳氏(株式会社 Asian Bridge)による「地域でわたしらしく働くを考える」が講演された。ワークショップでは「話そう!考えよう!はたらく・かてい・ちいき」というテーマで、参加者らが女性の家庭・仕事・子育ての中で抱える課題に対する解決策や改善策についてグループ形式にて話し合い、グループごとに発表した。参加者からは石川県の地域特性、直近の男女共同参画への意識変化や企業内役割分担の柔軟性など多彩な視点からの意見が挙げられ、盛り上がりを見せた会となった。

はくさん 女性の
ワーク&ライフバランス
フォーラム

HAKUSANCITY
KINJOUNIVERSITY

女性の労働&生活でのリアルと
地域で自分らしく活躍する姿を
みんなで知り、そして考えてみませんか?

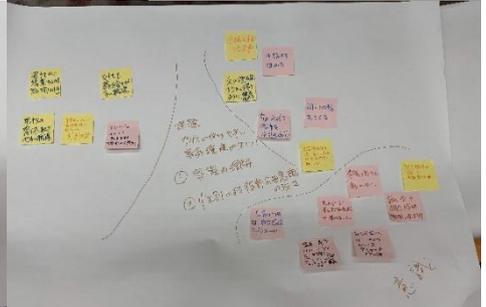
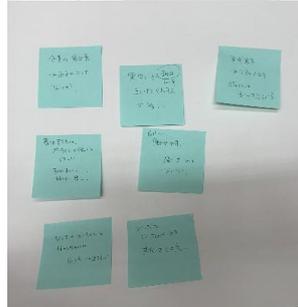
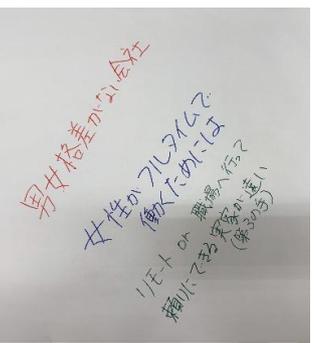
2025.11.29 SAT
OPEN12:30 START13:00-15:00

会場 白山市民交流センター5階大会議室
お申し込みはこちらの
フォームから▶▶▶
(参加費無料 | 定員30名)

松島知佳 齊藤実祥
株式会社Asian Bridge 金城大学総合経済学部

共催・白山市 金城大学

お問い合わせ 白山市男女共同・人権推進室 ☎076-274-9577



4. 活動の成果

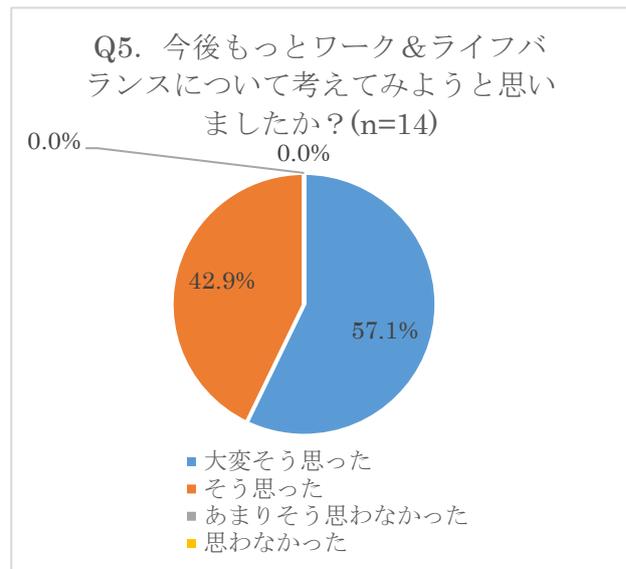
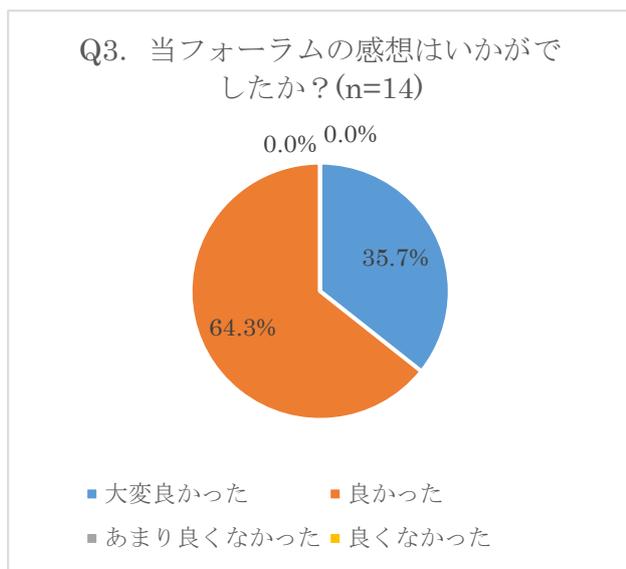
フォーラムの参加者から、今後も市民への周知・啓蒙を継続した方が良いという意見が多く挙げられた。このことから、白山市(地方都市)に住む女性の労働・家事・育児の実態や、地域で自分らしく働く女性のロールモデルに関して、市民に興味を持ってもらう機会づくりとして本活動が貢献したと言える。

5. 今後の活動計画

- ・市民との交流を通じて、白山市における女性活躍推進での課題やその解決案を地域に広くフィードバックや啓蒙することを継続する。
- ・女性市民の生活面・労働面・子育て面における課題の解消を目指す中で、白山市全体の Well-being を向上させる手がかりを明らかにする。
- ・女性活躍推進や地域全体の Well-being 向上を目指し、その実現に向けて学生目線ならではの実効性のある提案を行う。

6. 活動に対する地域からの評価

フォーラム参加者アンケート調査の集計結果や自由回答で寄せられた声を一部抜粋・編集して掲載する。



参加者アンケートでは、フォーラムが非常に好評であり、ワーク&ライフバランスについてより考えるきっかけになったことが分かった。

<フォーラムへの感想>

- ・時代は少しずつ良い方向に向かっており、意識を変えることで男女ともに働きやすい社会、子育てしやすい社会になれば良いと思った。
- ・様々な職種の方と話ができると、自分が今置かれている環境の良し悪しが見え、女性がより働きやすい環境を作れるのかなと思った。